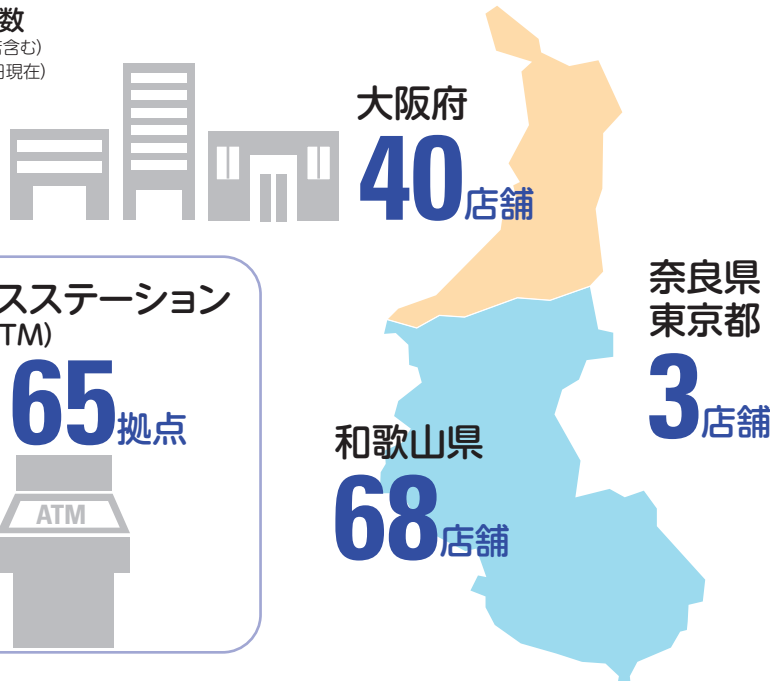


地域における更なる 「存在感の向上」を目指して。

● 店舗網の数
(インターネット支店含む)
(平成30年6月30日現在)



● 従業員数
(出向者を除く)
(平成30年3月末現在)

2,317名



サービスステーション
(店舗外ATM)

165拠点



歴史に裏打ちされた実績を積み重ねてまいりました。

123年の歴史があります。

明治28年5月
株式会社紀陽貯蓄銀行設立

(平成30年6月30日現在)

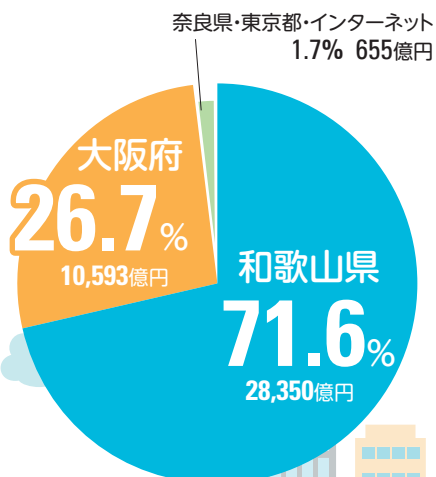
68年前から大阪へ出店。

昭和25年6月
初の大阪府下店舗を開設

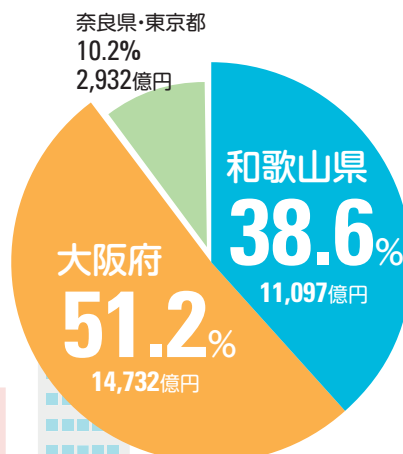
(平成30年6月30日現在)

地域とともに成長する戦略が浸透してまいりました。

● 預金等地域別構成
(平成30年3月末現在)

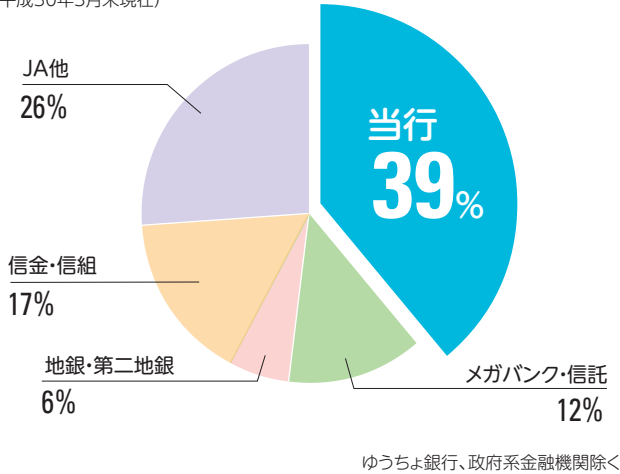


● 貸出金地域別構成
(平成30年3月末現在)



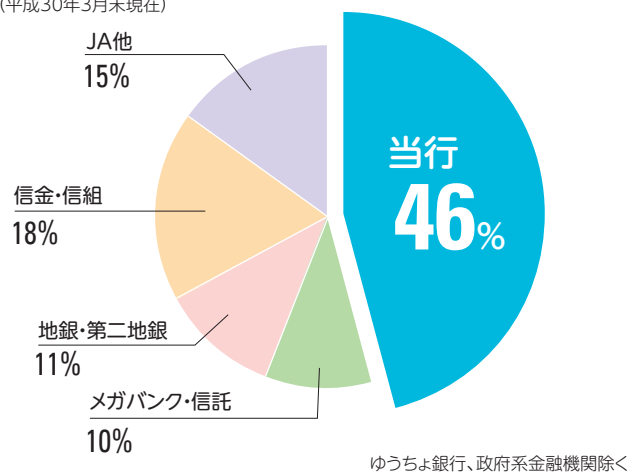
● 和歌山県内預金シェア

(平成30年3月末現在)



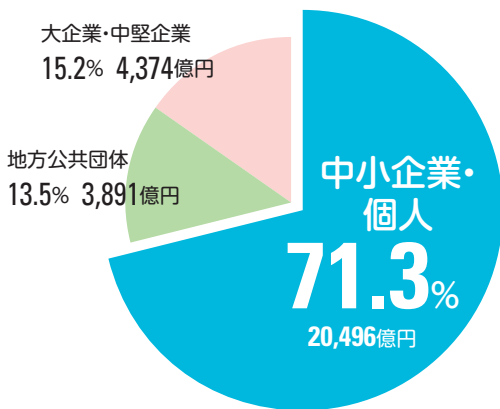
● 和歌山県内貸出金シェア

(平成30年3月末現在)

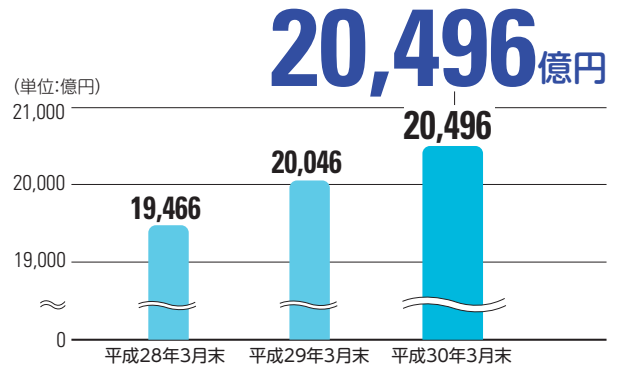


● 中小企業・個人のお客さまへの融資の状況

(平成30年3月末現在)



● 中小企業等貸出金残高の推移



※中小企業等貸出金とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円)以下の会社または常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の会社および個人への貸出金

「中小企業向け貸出を起点としたビジネスモデルの展開」

中小企業とのリレーション強化による
総合収益拡大モデル

中小企業向け貸出の増強

地元企業に対する積極的なリスクテイク

リレバンの展開

事業性サービス収益
の拡大

富裕層取引の展開

オーナー取引の拡大

事業性評価融資

適正なリスクテイクを可能とする
審査体制の整備、人材育成

本部サポート体制

各エリアの事業部長等による
案件組成に関するサポート

ベンチマーク

ベンチマークを活用した推進の動機づけ、
ビジネスモデルの検証

地元地域
地域経済の
活性化

地元企業
事業の
成長・発展

当行
収益力の
強化